



そなえよつねに  
ボーイスカウト



*Participant*  
**HANDBOOK**

第17回日本スカウトジャンボリー  
参加者ハンドブック



## 1 大会概要

第17回日本スカウトジャンボリーへようこそ	4
能登半島と珠洲市について	6
大会日程	7
大会ソング	8
イメージソング	9
会場内での安全サポート	10
もしもの時	11
参加者の識別	12
ジャンボリーメディア	13
個人情報、写真および映像の取り扱い	14



## 2 楽しいジャンボリーを送るには

行動規範	16
参加中の健康管理	18
セーフ・フロム・ハーム	20
私物の管理と落とし物	22
会場の天候	24



## 3 会場施設

会場図	26
会場施設	28
救護とカウンセリング	32
ショッピング、軽食、各種サービス	36
会場内の交通	38
インターネットアクセス	39



## 4 サブキャンプライフ

サブキャンプライフ	42
サブキャンプの運営	43
サブキャンプの設備	44
ごみの分別	46
サブキャンプでの食材の配給	48

参加隊 献立	49
大会運営スタッフと県連盟派遣団本部 献立	50
炊事用燃料	52



## 5 プログラム

プログラムの概要	54
開会式 ～出発～	57
教宗派を超えた集いと各教宗派の集い	58
ジャンボリー大集会 ～ミライのチカラ～	60
閉会式 ～新たな扉～	61
ジャンボリーゲーム日本一	62
モジュールプログラムへの参加	66
サターンエリア	68
ジュピターエリア	71
アースエリア	74
ヴィーナスエリア	77
マーキュリーエリア	82
エキスカーションプログラム	85
ジャンボリースカウトセンター	88
信仰奨励エリア	89
友情ゲーム	92
サブキャンププログラム	93
スカウト通信員プログラム	96
ジャンボリーアワード	98



## 6 記録 他

健康管理チェック表	102
プログラム参加の記録	103
新しい友だちの連絡先	107
活動の記録	110
メモ	117

ジャンボリーアワード修了認定	119
----------------	-----





# 大会概要

JAMBOREE OUTLINE

## 第17回日本スカウトジャンボリーへようこそ

第17回日本スカウトジャンボリーは、日本のスカウト連盟創立100周年を迎える2022年に向けて、国内スカウト運動のさまざまな課題に取り組む大会として認識し、第18回大会以降も続けていく新たなジャンボリーとして、参加形態の変更、プログラムや大会運営方法の見直し等に取り組む、新たな意義を感じさせるために「スカウトジャンボリー」に名称を変更しました。

本大会に参加する青少年たちが、平素培ったスカウト訓練を基盤に、国内外のスカウト仲間との相互交流を通じて、日本連盟創立100周年を目指した長中期計画にある、冒険的で楽しい野外活動を行いながら奉仕活動に励む「活動的で自立したスカウトを育てる」ことを目指します。

**会 期** 2018年8月4日(土)～10日(金) 6泊7日間

**会 場** 石川県珠洲市蛸島町「りふれっしゅ村 鉢ヶ崎」

**テ ー マ** 「冒険 ～能登のチカラ未来へ～」

本大会は、日本連盟創立100周年となる2022年に向け、参加者がこの大会でのさまざまな冒険により、大きく飛躍する機会として位置づけています。

開催地である能登は、長い時間をかけて自然と調和した、人の営みがつくりあげた里山里海として高く評価され、世界農業遺産に認定されている地域であり、このすばらしい環境を有した能登の地から、能登の力を活かした未来への冒険を行うことをテーマに、地域社会との連携を深める大会とします。

## 大会ロゴ



## 参加者数 (2018年6月末現在の確定申込人数)

参加区分	国内	海外	計
参加隊	11,086人	534人	11,620人
大会運営スタッフ	1,588人	45人	1,633人
派遣団本部スタッフ	165人	19人	184人
計	12,839人	598人	13,437人

海外からは、12の国と地域から約600人(オーストラリア、台湾、香港、インド、インドネシア、韓国、マカオ、マレーシア、ネパール、フィリピン、イギリス、アメリカ)が参加し、国内ではガールスカウト日本連盟からも参加します。

また、開催地の石川県や珠洲市の小学生が、日帰りで体験参加します。

## 能登半島と珠洲市について

能登半島や珠洲市の文化や気候、人口などの一般的な知識やさまざまな豆知識を知り、より一層ジャンボリーを楽しみましょう。

**世帯数と人口**／6,208世帯14,609人（平成29年度末現在）

**市の木／赤松** 赤松林は特産の松茸の生産林でもあります。

**市の花／椿** 海岸、平野、低山の至る所に生育し、原種のヤブツバキの群生（千本椿）があります。

**市の鳥／うぐいす** 市内に数多く生息します。



### 能登立国1300年

能登国は718（養老2）年に越前国から分離独立しました。2018年は、能登立国1300年の節目の年となります。当時の能登国は羽咋、能登、鳳至、珠洲の4郡で成り立っていました。

日本海に飛び出た能登半島の先端にある珠洲市は、先人たちが培ってきた里山里海と、半島の先端という地の利を生かした暮らしづくりが、今も受けつがれています。

古くは出雲、佐渡、蝦夷をつなぐ海洋交通の関門だった珠洲市は、古代能登文化の発祥の地と考えられています。能登国の成立後、越中国司の同伴家持が訪れた際には、「珠洲の海に朝びらきして漕ぎ来れば長浜の浦に月照りにけり」と珠洲湾の光景を詠んでいます。その後も平時忠がこの地に配流になったり、珠洲焼の窯が開かれたりと、珠洲はさまざまな歴史物語の舞台となりました。

珠洲市では、2003年に第9回日本アグーナリーを、2006年に第14回日本ジャンボリーを開催しました。



# 大会日程

## 日程表

日数	日程	主な行事
第1日	8月 4日(土)	参加者入場・設営
第2日	8月 5日(日)	開会式
第3日	8月 6日(月)	プログラム
第4日	8月 7日(火)	信仰奨励、ジャンボリー大集会
第5日	8月 8日(水)	プログラム
第6日	8月 9日(木)	プログラム、閉会式
第7日	8月10日(金)	撤営・参加者退場

## 基本日課

快適なキャンプ生活をおくるために、規則正しい生活は欠かせません。また、1万人以上が生活するジャンボリー会場では、基本日課を定め同じように生活することで、プログラムの開始と終了、食事の配給等を効率良く運営していきます。

起床	6:00
朝食	7:00
国旗掲揚	8:30
午前の活動	9:00 ~ 12:00
昼食・休憩	12:00 ~ 13:30
午後の活動	13:00 ~ 16:30
夕食	18:00
国旗降納	18:30
夜間の活動	19:30 ~ 21:00
就寝	21:00
消灯	22:00

# 大会ソング

---

## 能登のチカラ未来へ

作詞：田中 杏奈（福岡県連盟・北九州第55団）

作曲：田中 秀幸（福岡県連盟・北九州第55団）

編曲：Pants Gonzales 哲朗（UNBRANFORD）

歌・演奏：UNBRANFORD（矢田俊介／Pants Gonzales 哲朗）

1. ぼくらが作る世界が ここから始まる  
仲間とともに進もう 迷うことはないさ  
どこまでも つづく海 晴れ渡る青空  
大きな夢があふれる 能登のチカラ未来へ  
Oh! Scout Jamboree!  
珠洲の風にのって  
Oh! Scout Jamboree!  
さあ！冒険が始まる
2. ぼくらが作る世界は ここから始まる  
仲間とともに進めば 恐れることはないさ  
どこまでも つづく想い 澄み渡る心は  
大きな希望あふれる 能登のチカラ未来へ  
Oh! Scout Jamboree!  
珠洲の風にのって  
Oh! Scout Jamboree!  
さあ！冒険が始まる

# イメージソング

## HORIZON (ホライズン)

作詞・作曲：Pants Gonzales 哲朗 (UNBRANFORD)

編曲：UNBRANFORD

歌・演奏：UNBRANFORD (矢田俊介 / Pants Gonzales 哲朗)

1. 駆け上がって太陽の軌道 遥か遠く 僕ら包んでく  
「何だって出来る」と心に抱いて 願う無限な空へ  
目の前にずっと広がる世界 描いている夢がある  
手を取って歩いて行くイメージで

あともう一步、もう一步

果てしない旅の真ん中で 僕ら上手くはいかない事もある  
だからもう一步、もう一步

壁を乗り越えて 空の向こうには希望がある

2. 笑い方も人それぞれで 僕らは分かつ 自分の色(カラー)  
目の前にずっと広がる世界 描いて行く夢がある  
苦しみも戸惑いも感じて

あともう一步、もう一步

果てしない旅の真ん中で 時に見失ってしまう日々  
ただでもう一步、もう一步

前見て歩いて行こう 空の向こうには希望がある  
僕らのチカラで未来へ

## 会場内での安全サポート

---

大会には安全面で次の2つのサポート機能があります。

### 安全管理スタッフ

安全・救護部の安全管理班と各サブキャンプの安全・救護班は、参加者へ親近感をもって接し、会場を安心して安全な環境に維持するために活動します。警備や安全指導だけではなく、さまざまな場所で参加者や会場の状況を把握し、事件や事故、参加者の問題となる予兆を大会本部に報告することで、大会全体としての予防処置に貢献します。

サブキャンプ内は各サブキャンプの安全・救護班、会場全般については安全・救護部の安全管理班が巡回を行いますので、お困りのことがあればお声がけください。

また、緊急事態や問題の報告を受け付けています。

### カウンセリングルーム（中央救護所内）

個人的な悩みごとなどがある場合は、まずは生活をしているサブキャンプ内の安全・救護班（サブキャンプカウンセリングルーム）を訪ねてください。

大会本部のスタッフは、本部カウンセリングルーム（中央救護所）で対応します。

カウンセリングルームでの相談ごとは、プライバシーを厳守します。また、皆さんの求めにより、助言や支援をします。

## もしもの時

---

緊急事態などが発生した場合は、次の方法で連絡や報告をしてください。

### 場内にいる場合

事故や問題が発生したり目撃したりした場合には、大会で設置する緊急連絡先の「ジャンボリー110番」または「ジャンボリー119番」に電話して問題の報告、相談をしてください。

また、近くに安全管理スタッフがいる場合、あるいは中央救護所カウンセリングルームの近くにいる場合は、直接報告しても大丈夫です。

### 場外にいる場合

プログラム担当者を通じて、事故の状況を会場内の安全・救護部に伝えてください。

ジャンボリー110番(事故や問題が発生した場合)

**080-2236-0110**

ジャンボリー119番(特にけがや病気の場合)

**080-2169-0119**

## 参加者の識別

会場内では、参加者や来訪者、大会協力者を ID カードとネックストラップで識別します。期間中は、安全のために外すことが求められた場合を除いて、常時着用してください。また、ID カードを着用していない人を見かけた場合には、サブキャンプ本部や安全・救護部に報告してください。

### ID カード



アドベンチャー



プレパリー



チャレンジ



ディスカバリー



エンデバー



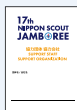
フューチャー



大会運営  
スタッフ



来訪者



協力者

※ サブキャンプ本部スタッフ、県連盟派遣団本部スタッフは配属されたサブキャンプの ID となります。

### ネックストラップ

スカウト

**17th NIPPON SCOUT**

大会運営スタッフおよび  
県連盟派遣団本部スタッフ

**17th NIPPON SCOUT**

指導者

**17th NIPPON SCOUT**

来訪者および協力者

**17th NIPPON SCOUT**

## ジャンボリーメディア

### 公式 SNS

日本連盟公式 SNS で各種発信を行います。



Facebook / Twitter

大会の動画やライブ配信等



YouTube

ジャンボリーの様子をお届けします。



Instagram

大会の各種写真

### 大会発行物

ジャンボリー新聞 大会ホームページ、スマホアプリからご覧いただけます。

### 大会ホームページ



### 大会スマホアプリ



## 個人情報、写真および映像の取り扱い

---

大会の参加申し込み等によって得た個人情報ならびに健康状態等の情報は、参加者管理や大会運営に使用します。

また、参加のための情報提供ならびに運営業務によって、外部委託先に個人情報を提供することがあります。

個人情報の保全および安全管理については、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い、大会業務終了後には速やかに廃棄します。

大会の記録用として撮影した写真や映像は、すべて公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に帰属することとします。参加者の写真や映像は、ジャンボリー新聞、記録映像、ホームページ、各 SNS、報告書等の大会の記録や広報に使用するほか、スカウティング誌、各種パンフレット等のボーイスカウト運動の普及や振興のために使用することがあります。使用に際しては、できる限り個人の特定ができないように配慮します。

参加者の個人情報の収集および利用、写真や映像の使用については、参加申し込みをもって承諾を得たものとし、見学者や協力者等もこれに準じます。





楽しいジャンボリーを  
送るには

**HAVE FUN STAY SAFE**

## 行動規範

---

ジャンボリーで誰もが安全でいられるように、またすばらしい時間を過ごすことができるよう、次のガイドラインに従ってください。

- 常にジャンボリーに参加できていることを感謝しましょう。
- スカウトの「おきて」を実践しましょう。
- 認められた場合を除き、ID カードは常に着用しましょう。
- 会場近隣の方にも礼儀正しく接し、会場を使わせていただいている感謝の心をもちましょう。
- 場外プログラム等で会場外に出る場合、地元の人たちにも礼儀正しく接し、自国とスカウト運動の代表である自覚をもちましょう。
- 相手の持ち物に敬意を払いましょう。自分が持ってきた物、自分が買った物でない場合は、持ち去らずそのままにしておいてください。
- 相手の同意がない限り、他人のテントやサイトに勝手に立ち入らないでください。また、異性のテントには入らないでください。
- 周囲の就寝時間には配慮しましょう。特に22:00から翌6:00までの時間は静かに過ごしましょう。
- ごみの削減に積極的に努めてください。また限りある資源を有効に使いましょう。
- ナイフの取り扱いは十分注意しましょう。移動する際はザック等に入れましょう。
- シャワーやトイレを使用する際には、次に使う人や周囲の人を気遣ってください。
- エリア表示や時間区分の指示等を厳守してください。
- 歩きスマホは大変危険ですので禁止します。
- 大会の様子などを SNS やウェブサイトへ投稿する際は、個人情報

報に配慮してください。

- 口論、喧嘩、いじめの原因となりかねないゲーム等はやめましょう。
- 悩みごとなどの相談を受ける場合、親身になって対応してください。
- 自国以外の文化に配慮し、適切な行動や服装を心がけましょう。
- スキンシップに関わること、文化の異なる態度には注意を払いましょう。
- 指導者とスカウトでワッペン等を交換することは禁止します。また、無許可で販売することも禁止します。
- 大会期間中のアルコール摂取は一切禁止します。※
- 喫煙は指定された場所以外では一切禁止します。また受動喫煙にも十分配慮してください。※
- 賭博行為は一切禁止します。
- 違法な薬物の所持、使用、譲渡は一切禁止します。

※は、成人向けの項目です。

## 参加中の健康管理

---

楽しいジャンボリーを過ごすには、参加者一人ひとりが健康管理をしっかりと行うことが大切です。特に、会場では次のことに注意して過ごしましょう。

### 熱中症および日射病

会期中の会場の気温は、晴天が続くと最高気温30℃（真夏日）を超えることがあります。また、会場内は樹木による日陰が少ないので、隊サイト内にフライやタープを張り日陰を確保するほか、宿泊するテント内の換気にも注意が必要です。

活動時においては、次の事項に留意して、熱中症や日射病の予防と日焼け防止に心がけてください。

- 首筋や背中を直接日光にさらさないよう、作業帽と服装に注意します。
- 炎天下での作業は、適時、日陰での小休止や水分、塩分の補給に配慮します。また、プログラム活動中には飲料水の携行を徹底します。
- 基本日課に基づき、食事と睡眠を十分にとります。

### 熱中症の症状

以下のような症状が出たら、熱中症にかかっている危険性があります。しっかりと予防と対策をしましょう。

- ① めまいや顔のほてり
- ② 筋肉痛や筋肉のけいれん
- ③ 体のだるさや吐き気
- ④ 汗のかきかたがおかしい

- 
- ⑤ 体温が高い、皮膚の異常
  - ⑥ 呼びかけに反応しない、まっすぐ歩けない
  - ⑦ 水分補給ができない

### 水分補給

水分補給は、個人の好きなときに飲む「自由飲水」だけでなく、指導者が時間を決めて活動を休止し、定期的に全員一斉に補給する「強制飲水」を併用しましょう。また、塩分も積極的にとりましょう。スポーツドリンクの塩分は意外と少なめです。経口補液療法(ORT)として、水1リットルに食塩小さじ1/2と砂糖小さじ3を混ぜてドリンクを作り、摂取する方法もあります。

## セーフ・フロム・ハーム

---

セーフ・フロム・ハームとは、いじめ、身体的虐待、心理的虐待、ネグレクト（無視）、搾取（児童労働、無理に奪い取る、ゆする）などの危害や危険（ハーム）について、スカウト同士、スカウトと指導者、そして指導者同士の問題としてその予防と対処法を学び、実践するものです。

ジャンボリーのような場所では、個人の振る舞いが周囲に思いもよらない影響を与えることから常に注意することが必要です。スカウトの皆さんは次のようなことを意識しましょう。

- すべての人を大切にし、親切に接します。
- すべての人を平等に扱います。
- 相手の嫌がることは、自分が良いと思っても行いません。
- 悩みを相談されたら、親切に相談にのります。
- ウェブサイト、SNS などの利用には個人情報に注意します。
- 誰かがいじめを受けていたり、嫌な思いをしていたら大人に相談します。

また指導者の皆さんは、日本連盟が定める「セーフ・フロム・ハームガイドライン」を遵守するとともに下記の点にも注意してください。

- ハームになる前の予防が重要です。ハームに発展しそうな言動や行動を目撃した場合は、毅然とした態度で話を聞いたり注意をしたりするなどの行動を起こすことが必要です。
- ジャンボリー期間中にハームを見た、聞いたなどの場合には必

要な行動を取るべきです。各サブキャンプのセーフ・フロム・ハーム担当者や警備スタッフ、大会本部(安全・救護部)のセーフ・フロム・ハーム班などに問題を報告してください。

本大会では各サブキャンプにセーフ・フロム・ハーム担当者、カウンセリング担当者を配置しており、そちらで対応します。また大会本部にもセーフ・フロム・ハーム担当班、カウンセリングルームを設置しており、必要な対応を取ります。



## 私物の管理と落とし物

---

### 私物の管理

このジャンボリーに持参した物は、すべて大切な物です。ご両親に買ってもらった物、自分がアルバイト等をして購入した物、すべてが貴重な思い出となるでしょう。しっかりと自分で管理を行い、自宅まで持ち帰りましょう。

また、持ち物に名前や所属などを書くことを徹底しましょう。

### 貴重品の管理

カメラ、携帯電話、音楽プレーヤー、ゲーム機などは、個人での管理が行き届いていない場合は常に盗難の被害にあいやすい物です。例えば、プログラムで貴重品から目を離しているときや、テントに貴重品を置きっぱなしにしているときに盗まれやすいといえます。

十分注意し、自己管理を徹底しましょう。また、各隊および派遣団等で、どのような管理を行っているか確認しましょう。

### 落とし物の対応

落とし物は拾得した場所の近く(サブキャンプ内であれば各サブキャンプ本部、プログラムサイトであれば各プログラムの受付等)で保管し、名前などから持ち主が分かる物は配属されたサブキャンプもしくは所属する派遣団を通じて返却します。数日たっても持ち主が分からない場合には大会本部の安全・救護部に移して保管します。

### 【落としてしまった場合】

貴重品以外の物は、8月10日9:00までは各届出場所で保管しています。





ジャンボリー終了後、持ち主が見つからなかった物のうち、貴重品は地元警察に引き渡します。貴重品以外の物は、日本連盟にて一定期間保管します。

### 【拾った場合】

拾得物を見つけた際は、最寄りの本部や受付などに届けてください。

届けられた貴重品（携帯電話やデジタルカメラなど）は、その日のうちは届けられた場所で保管しますが、翌日以降は大会本部の安全・救護部にて一括管理します。

## 会場の天候

---

大会期間中の天候は好天と雨天が入れ替わる予想です。過去5年間の8月の平均気温は25.7℃（最低18.1℃最高35.9℃）で1日の寒暖差も大きく、湿度も比較的高いです。平均降雨量は163.1mmで、沿岸地特有の気候です。過去に豪雨も記録されています。

参加者は、日除けの工夫、風通しの良いテントサイト、活動中の適切な水分や塩分補給と休息、就寝時の冷え込み対策等による健康管理と、正しいテント設営や雨具の携行など急激な天候変化に対応可能な準備が必要です。

特に、場外プログラムに参加する際は、天気予報を事前に確認するなどの注意が必要です。

### 熱中症や暑さ対策

- 帽子の着用
- 日焼け止め
- 水分のこまめな補給と塩分の補給

### 雨対策

- 雨具の準備と着用
- 帽子の着用
- テントの正しい設営

### 【参考】

2006年に当地で14NJを開催したときの気候

平均気温／25.6℃（最低21.5℃、最高30.3℃）

平均降水量／2.8mm



**会場施設**

**FACILITIES**

**3**



## サブキャンプ



アドベンチャー



ブレバリー



チャレンジ



ディスカバリー



エンデバー



フューチャー



成人生活エリア

## プログラム



アリーナ



サターンエリア



ジュピターエリア



アースエリア



ヴィーナスエリア



マーキュリーエリア

エクスカーション  
プログラムジャンボリー  
スカウトセンター

信仰奨励エリア

## 生活施設



シャワー



トイレ



水汲み場

## 大会施設とサービス



大会本部



ジャンボリープラザ



メディアセンター



中央救護所



アリーナ救護所



本部食堂



見学者関連



シャトルバス発着場

## 会場施設

ジャンボリー会場での主な施設を説明します。

### ■ サブキャンプ



ブロックごとに6つのサブキャンプに分かれて生活します。1区画あたり40人を標準に約625㎡から約750㎡のキャンプサイトを提供します。

### ■ 成人生活エリア



本大会では、成人は各サブキャンプに分散して生活しますが、一部の成人はこのエリアで生活します（地図上、左記色のエリア）。

### ■ プログラム



#### アリーナ

開閉会式や教宗派を超えた集い、ジャンボリー大集会を実施します。

### プログラムエリア

場内プログラムの5つのモジュールごとに活動場所を設置します。



#### サターン

多目的広場、珠洲市野球場



#### アース

テニスコート、グラウンドゴルフ場



### マーキュリー

鉢ヶ崎海水浴場



### ジュピター

文藝館西、ジャンボリープラザ近く



### ヴィーナス

わくわく夢らんど



### エキスカーションプログラム

エキスカーションプログラムのバス発着場です。



### ジャンボリースカウトセンター

わくわく夢らんどに設置するジャンボリースカウトセンターには、参加者や見学者が訪れ、各国連盟や都道府県連盟によるスカウト活動の紹介や展示により、スカウト活動の変容や多様性について見るができます。



### 信仰奨励エリア

わくわく夢らんどに信仰と信条の実施場所として、各教宗派による展示や祈りの場を設けます。

## ■ 大会本部とサービス



### 大会本部

会場中央に各部が集まる大会本部と本部会議所を設置します。業務内容によっては、一部の本部機能を分散して設置します。



### メディアセンター

各種報道やスカウト通信員が利用します。



### 中央救護所

会場内で可能な限りの医療処置を行います。



### アリーナ救護所

全体行事日のみ開設します。



### ジャンボリープラザ

参加者や見学者に向けた記念品やお土産、サービス等を扱います。



### 本部食堂

大会運営スタッフの食堂です。

利用期間／8月2日(木)夕～8月11日(土)朝  
朝食 6:30～8:30／夕食 17:00～19:00



**持参品**／マイコップ、箸

※ 朝食時は昼食(携行食)を入れるエコバック等をご持参ください。



### 見学者関連

見学者の受付や休憩所などの場所です。

### 近隣の民家や施設について

会場は、地元住民の暮らす民家や珠洲市の施設に隣接していますので、大会として利用できるサブキャンプやプログラムサイト以外には立ち入らないよう、また、本部として業務をしている場所に不必要に立ち入らないようにしましょう。

### 元気の湯の利用について

会場内には、天然温泉「元気の湯」があります。大会参加者も利用することができます。入浴に際しては、体を洗ってから湯舟に入る、浴室で体をよく拭いてから脱衣所に入るなどの基本ルールを守り、大勢で騒がしくすることのないよう注意しましょう。手足に土や砂がついていたら、玄関外の洗い場で落としてから入館しましょう。

**営業時間**／15:00～23:00(8月4日～9日のみ、8月7日は21:00～24:00)

**料金**／中学生以上700円(タオル、バスタオル付き)、小学生300円(タオル、バスタオルなし)

## 救護とカウンセリング

### 個人や隊の応急処置

すべての参加者は、小さなけがや病気に備えた応急手当キットと、既往症がある場合には大会日数に応じた医薬品を準備します。また、参加隊はスカウトに応急手当用品を使えるよう持参を促し、参加隊でそれらの備品を準備します。

### 健康調査書

参加者は、健康状態を把握するための健康調査書を大会ホームページからダウンロードして記入し、各参加隊で管理してください。中央救護所で診察を受ける際に持参してください。大会運営スタッフも診察時に提出できるよう、各自で準備してください。

場外の病院にて未成年者が受診する際、個人情報を行の指導者へ伝えることについて、保護者の承認が必要となります。健康調査書の右上にある「保護者の確認」欄には必ず保護者の署名をもらってください。

また、緊急連絡先については、ジャンボリー期間中に必ず連絡のつく番号を明記してください。

### サブキャンプ救護所

参加隊で対応できない応急処置を行う救護所を各サブキャンプに設置します。

開設日時／8月4日(土)～8月10日(金)

設置場所／各サブキャンプ本部地域

対応範囲／各サブキャンプ本部に設置する救護所テント内で応急手当を行うほか、中央救護所との連絡を行います。

## 中央救護所

中央救護所は、会場内で可能な限りの医療処置を行います。検査や手術などの複雑な処置が必要な場合は、近隣の病院へ搬送します。場外の病院での治療代や薬代は自己負担となり、保険証が必要となります。保険証のコピーを持参する場合には、必ず両面の写しをとるようにしてください。

また、スカウトが場外の病院で診察を受ける際は、引率する指導者が必要となり、会場と病院間の移動は派遣団で対応することになります。

開設期間／8月3日(金)～8月10日(金)

開設時間／9:00～20:00(20:00から翌9:00の間は時間外対応となります)

設置場所／野球場1塁側

## アリーナ救護所

全体行事の開催に併せて設置します。アリーナ救護所では、応急処置のできるスタッフが待機して、休憩スペースを設けています。そして、傷病者に対してさらに治療が必要と判断した場合は、中央救護所へ搬送します。

## 会場内救護所での費用

救護所での治療は、そなえよつねに共済の病院等に該当しないので補償の対象にはなりません。大会経費で負担しますので個人の負担はありません。

場外の病院で処置が必要な場合は自己負担になりますが、そなえよつねに共済の補償対象となります。

## カウンセリング

長期間にわたるジャンボリーでは、キャンプ生活やプログラムへの参加、心理や社会面、健康面でさまざまな問題や課題を抱えることが予想されます。問題や課題の解決を求める参加者の相談に対応する場として、各サブキャンプと大会本部にカウンセリングルームを設置します。

### サブキャンプカウンセリングルーム

参加隊の皆さんに一番近いカウンセリングルームを各サブキャンプに設置しますので、ここでまず相談してください。

開設期間／8月4日(土)～8月10日(金)

設置場所／各サブキャンプ本部地域

### 本部カウンセリングルーム

大会本部として大会運営スタッフの相談に対応します。

開設期間／8月3日(金)～8月10日(金)

開設時間／9:00～20:00

設置場所／中央救護所に隣接して設置

### カウンセリングの受け方

カウンセリングを必要とする人は、まずサブキャンプカウンセリグループームに相談をしてみてください。ただし、本部カウンセリングルームへの相談を妨げるものではありません。

こんな悩みがある人は、すぐに相談に来てください。

- お腹や頭がずっと痛い。
- 不安でしょうがない。

- 人が多すぎて疲れた。
- ちょっと休みたい。1人になりたい。
- 家に帰りたい。
- 仲間と上手くいかない、いじめられている、無視されている、暴力を受けている。
- セクハラ、パワハラに悩んでいる。



## ショッピング、軽食、各種サービス



### ジャンボリープラザ

ジャンボリープラザでは、参加者や見学者に向けた大会記念品やお土産の販売、サービスなどを扱います。

営業期間／8月4日(土)～9日(木)

営業時間／9:00～17:00

※5日、7日、9日のみ、一部店舗にて18:30まで延長販売を検討しています。

### ジャンボリープラザ内での支払い方法

ジャンボリープラザでは、現金による支払いを基本としています。クレジットカードは店舗により利用が可能な場合があります。

## ■ 各種サービス

### オフィシャルショップ



会場限定販売を含む大会記念品やスカウト用品を扱います。

### アドベンチャーSC出張販売

オフィシャルショップで扱う商品の一部を、ジャンボリープラザから離れたところに位置するアドベンチャーSCで出張販売します。

販売日／8月4日(土)、6日(月)、8日(水)

販売時間／15:30～17:30



## 在庫情報

大会期間中は、大会スマホアプリにて、日ごとに大会記念品の在庫状況を更新する予定です。



※ オフィシャルショップ（アドベンチャーSC出張販売含む）では、環境省のレジ袋削減の取り組みに賛同していません。お買い物の際は、エコバッグなどをご持参ください。

## 郵便サービス

大会期間限定の小型記念日付印の押印、ゆうパックや郵便物の発送受付、切手や絵葉書の販売。

※ゆうちょ銀行業務は行いません。

## 写真サービス

参加隊の集合記念写真撮影の受付。

## 飲食

見学者に向けた軽食、弁当、飲料などの販売を予定。

## その他

地元珠洲市の名産品や土産品などの販売。

## 会場内の交通



### 会場内の車両通行規制

本大会では、会場内の歩行者優先と参加者の安全確保のため、場内の車両通行を規制します。場内への進入が必要な配給部やごみ収集等の車両については通行許可証を発行し、指定のルートで通行します。

また、入場や退場時の参加隊等のバスは、輸送部による交通管制と誘導に従い、バスストップまで進入してください。



## インターネットアクセス

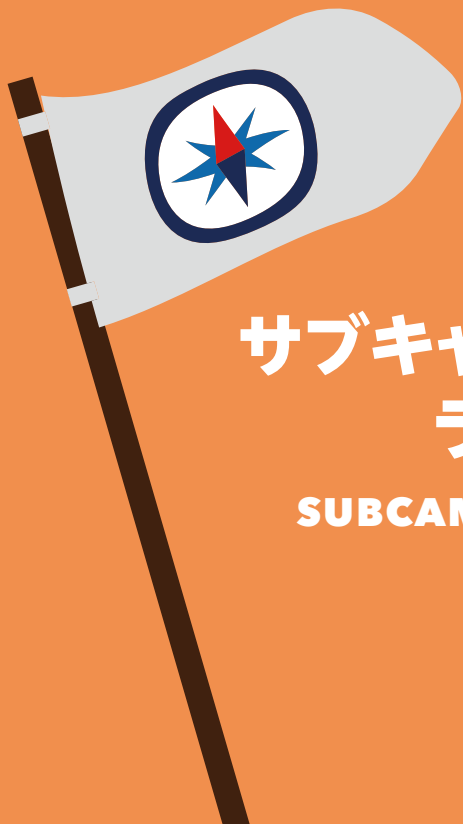
---



ジャンボリースカウトセンターとジャンボリープラザでは、無線LAN (Wi-Fi) によるインターネット接続が可能です。

このWi-Fiを使ってインターネットに接続できるパソコンやタブレットの数には限りがありますので、利用後は接続解除をお願いします。





# サブキャンプ ライフ

**SUBCAMP LIFE**

4

## サブキャンプライフ

スカウトはジャンボリーの大部分の時間を、同じ班や隊の仲間とともにサブキャンプで過ごします。サブキャンプで食事をとり、睡眠をとります。サブキャンプは、スカウトがその日にあった出来事を振り返り、仲間と共有しあいながら次の日のプログラムについて思いを馳せる大切な場所です。

### サブキャンパー一覧



## サブキャンプの運営

参加者は、6つのサブキャンプに分かれて生活します。各サブキャンプはブロックの参加人数に応じた区画に区分し、ブロック内の県連盟が主体となって運営します。

参加隊指導者は、参加隊スカウトの指導や管理だけでなく、他の参加隊指導者と協力しながらサブキャンプの一員としてサブキャンプ本部の運営に一定の役割を担います。そのため、参加隊は班ごとに年長者を中心とした班運営を行うことが必要です。

サブキャンプ	担当ブロック	区画数※①	参加隊人数※②
	県連盟		
アドベンチャー	関東	115区画	約4,130人
	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨、東京		
プレバリー	北海道・東北	13区画	約440人
	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島		
チャレンジ	中部	75区画	約2,800人
	新潟、富山、石川、福井、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、ガールスカウト		
ディスカバリー	近畿	62区画	約2,400人
	滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山、大阪		
エンデバー	中国・四国	18区画	約680人
	鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知		
フューチャー	九州・沖縄	17区画	約620人
	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄		

※① 6月14日現在

※② 外国参加者を除く

## サブキャンプの設備

6つのサブキャンプは大きく3つのエリアに分かれ、各エリアに2か所ずつ、人数規模に応じた数量の生活設備を設置します。

### ■ サブキャンプ本部地域

各サブキャンプにはサブキャンプ本部を設置します。サブキャンプ本部地域には、広場や会議所、救護所(カウンセリングルーム含む)、配給所などがあります。



#### 給排水

炊事やシャワーなどで使用する「水」は、珠洲市の水道水を仮設水道により各サブキャンプに配ります。参加隊は、各サブキャンプの水汲み場からキャンプ地へ水運び使用します。また、生活雑排水を土壌浸透させないように、水汲み場に隣接して設置する汚水樹に各隊で排出した生活雑排水を集めて、下水へ流してください。水や食材の運搬にはリヤカーなどを用意すると便利です。



#### トイレ

各サブキャンプには、汲み取り式の仮設トイレを設置します。汲み取り式トイレには不便を感じるかもしれませんが、生活環境の変化に慣れ、食事や排便など普段のリズムで生活できることが、毎日の健康管理につながります。また、次に利用する人のことを考え、きれいに利用することや、利用者自身によるこまめな清掃を心がけましょう。



### シャワー

各サブキャンプには、男子スカウト、女子スカウト、男性指導者、女性指導者の4つに区分した仮設のシャワー設備と洗面所を設置します。利用者が集中する時間帯には混雑することがあるので、より多くの参加者が利用できるよう短時間で利用しましょう。シャワーでの忘れ物が多く見受けられます。利用後に、衣類や洗面用具が残っていないか必ず確認しましょう。

## ごみの分別

大会期間中に出るごみは、各隊サイトで珠洲市の分別に従い分別し、各サブキャンプに設置する集積場に集めます。午前中に収集を行いますので、集積時間やその日の収集内容は、サブキャンプの指示に従ってください。各参加隊では、確実な分別と少量化をはかりましょう。また、プログラムサイトなどには集積場がありませんので、活動中に出たごみは各参加隊のサイトに持ち帰り、分別しましょう。乾電池類の有害ごみは持ち帰り、帰宅後に各自自治体のルールに従って処分してください。

### ①燃やすごみ

生ごみ、貝殻、紙くず、木くず、プラスチック製品、ペットボトルのふたなど

### ②布製品・ひも類

タオルや軍手などの衣類、靴、かばん、ロープやひも類

### ③資源ごみ(リサイクル)

ペットボトル／キャップを外して出します。

※リサイクルマークのあるボトルだけを回収します。

空き缶／スチール缶、アルミ缶等

※リサイクル表示のないものは燃やさないごみへ。

空きびん／無色透明、茶色、その他の色の3色に分けます。

※ペットボトル、空き缶、空きびんは、食べ残しなどは取り除いてください。

※汚れのひどい空き缶や空きびんは「埋立ごみ」に出します。

新聞紙／ひもで十字に縛って出します。

ダンボール／ひもで十字に縛って出します。



---

紙パック／中を水洗いし、開いてひもで十字に縛って出します。

④燃やさないごみ

釘や針金などの金属類、傘

⑤埋立ごみ

使いきった燃料缶やスプレー缶、異物の入った缶やびん、汚れのひどいびん、アルミホイル、炭や灰、割れた陶器類やガラスなど危ないものは、新聞紙で包み「ガラス」等と表示してください。

※ 新聞紙、ダンボール、紙パックはひもで十字に縛り、それ以外のごみは分別ごとに中身の見える透明な袋で出します。

## サブキャンプでの食材の配給

参加隊の食材は以下の要領で、朝と夕の2回配給を行います。  
昼食用の携行食については朝の配給で合わせて配給します。

配給食数／8月4日(土)夕食分から

8月10日(金)朝食分までの17食分の食材

配給回数／8月4日(土)の夕方から

8月9日(木)夕方までの11回(1日2回)

※8月10日(金)朝食分は、9日(木)夕方に配給します。

回	食事	配給時間
毎朝	朝食および昼食	5:00～ 6:00
8月4日、6日、8日の夕方	夕食	16:30～ 17:30
8月5日、7日、9日の夕方	夕食	<b>15:30～ 16:30</b>

全体行事のある8月5日、7日、9日の夕方の配給は通常より  
**1時間**早くなります。

### 配給方法

配給する食材や日ごとのメニュー、アレルギー情報については「クックブック」を参照してください。食材のアレルギー情報については配給時に必ず食材のラベルなどを確認してください。

※スカウトのアレルギーについては、会場到着時に確認がありますので、隊長に申し出てください。

## 参加隊 献立

	朝食	昼食	夕食
4日 (土)			中華丼、玉ねぎスープ、オレンジ
5日 (日)	ごはん、ハムエッグ、味噌汁、梅干し、ヤクルト	おにぎり、魚肉ソーセージ、味付け大豆、ビスコ、お茶	ごはん、すき焼き、ポテトサラダ、フルーツゼリー
6日 (月)	ごはん、焼き魚、味噌汁、スティックサラダ、オレンジ、ヤクルト	惣菜パン、菓子パン、ゼリー、野菜ジュース	海鮮パエリア、ハムステーキ、コンスープ、酢の物
7日 (火)	ごはん、焼き魚、味噌汁、酢の物、ふりかけ、ヤクルト	おにぎり、チーズかまぼこ、味付け小魚、えいようかん、お茶	ゴーゴーカレー、酢漬け、ゼリー
8日 (水)	ごはん、ツナスクランブル、味噌汁、梅干し、ヤクルト	惣菜パン、菓子パン、バナナ、クッキー、野菜ジュース	ごはん、魚のホイル焼き、なすとそうめん煮
9日 (木)	ごはん、味噌汁、野菜・海藻サラダ、ウインナー、ヤクルト	おにぎり、笹かまぼこ、味付け小魚、ライスクッキー、お茶	ごはん、とり野菜鍋(石川県料理)、ゼリー
10日 (金)	パン、魚肉ソーセージ、カロリーメイト(8月4日配給)、オレンジジュース、ヤクルト		

※ 各献立の詳細、ベジタリアンとハラルの献立はクックブックを参照してください。

※ 食材は天候、調達の都合から変更する場合があります。

## 大会運営スタッフと県連盟派遣団本部 献立

	朝食	昼食	夕食
2日 (木)			マーボー丼、スープ、杏仁豆腐、ラスク
3日 (金)	惣菜パン、菓子パン、フルーツミックスゼリー、野菜&果実ジュース	おにぎり、お茶、ラスク	中華丼、たまごスープ、チーズ蒸しケーキ、ポテトチップス
4日 (土)	おにぎり、根菜けんちん汁、オレンジ、緑茶	惣菜パン、菓子パン、ゼリー、野菜ジュース	ごはん、塩豚カルビ、スープ、ラスク、アップルジュース
5日 (日)	惣菜パン、菓子パン、マンゴープリン、野菜ジュース、ヤクルト	おにぎり、魚肉ソーセージ、味付け大豆、ビスコ、お茶	ごはん、牛タンシチュー、スープ、ミニチーズサンド
6日 (月)	おにぎり、お吸い物、バナナ、お茶、ヤクルト	惣菜パン、菓子パン、ゼリー、野菜ジュース	ビーフカレー、スープ、ポテトチップス
7日 (火)	惣菜パン、菓子パン、ゼリー、野菜&果実ジュース、ヤクルト	おにぎり、チーズかまぼこ、味付け小魚、えいようかん、お茶	ごはん、鶏のクリームチーズ煮、スープ、チーズ蒸しケーキ
8日 (水)	おにぎり、味噌汁、オレンジ、お茶、ヤクルト	惣菜パン、菓子パン、バナナ、クッキー、野菜ジュース	牛丼、味噌汁、杏仁豆腐、ラスク

9日 (木)	惣菜パン、ゼリー、 野菜ジュース、ヤクルト	おにぎり、笹かまぼこ、 味付け小魚、ライスクッキー、お茶	ごはん、鶏のトマト ソース煮、スープ、 ポテトチップス
10日 (金)	おにぎり、味噌汁、 ゼリー、お茶	惣菜パン、菓子パン、 ラスク、オレンジジュース	親子丼、お吸い物、 マンゴープリン、ラスク
11日 (土)	惣菜パン、オレンジ ジュース		

※ 食材は天候、調達の都合から変更する場合があります。



## 炊事用燃料



本大会では、班炊事を基本とし、炊事用燃料には薪を使用します。火付きのよい針葉樹(スギ)と火持ちのよい広葉樹(コナラ)の2種類の薪が、各サブキャンプの人数に応じた量で大きな袋に入れて運ばれます。各参加隊はサブキャンプを通じて配給を受けることになります。1区画40人対して袋半分の量(約7kgの束にして40束相当)が目安となります。

日ごろのキャンプでナタでの薪割りや、薪での炊事に慣れておきましょう。

長さ/約30cm

太さ/8等分より細く割った太さ



プログラム

PROGRAM

5

## プログラムの概要



本大会のプログラムは大きく分け、以下の6つで構成しています。

### ■ 全体行事

参加者が一堂に会し、開会式は「出発」、大集会は「ミライのチカラ」、閉会式は「新たな扉」をテーマに実施します。また、7日(火)には教宗派を超えた集いなども行います。



### ■ ジャンボリーゲーム日本一

18NSJ、19NSJに継続していくプログラムとして、「ジャンボリーゲーム日本一」を実施します。ジャンボリーゲーム日本一では、スカウトスキルを用いた4種類の班対抗ゲームを行い、それぞれ日本一を決めます。



### ■ モジュールプログラム

モジュールプログラムは、半日単位で参加します。プログラムは、そのねらいにより4つのテーマを設定しており、会場内外5つのエリアでそれぞれ複数のプログラムテーマを展開します。

### プログラムテーマ

#### テーマ① チームワーク

進級課目と関連させた班対抗競技により、個のスキルだけでな



く、班のチームワークを高める。

### テーマ② カルチャー

自然や科学、伝統、文化などの体験をとおして将来の進路選択に向けたキャリア形成につなげる。

### テーマ③ サバイバル

会場の広さや参加人数の多さなど、大会規模を活かして、スキルアップを図る。

### テーマ④ マリン

大会会場の特徴である砂浜や海、漁港といった「海」に特化した体験をする。

## エリア



## その他

ヴィーナスエリアがあるわくわく夢らんどには、ジャンボリースカウトセンターや信仰奨励エリアなどもあります。

## ■ エクスカーションプログラム

エクスカーションプログラムは、バスを利用して会場から離れ、能登の自然や文化や技術などを学ぶ場外の有料プログラムです。希望者のみの事前申し込み制で、8月6日(月)と8日(水)に実施します。



## ■ 友情ゲーム

8月7日(火)の午後、参加者全員で行うプログラムです。これを機にぜひ全国のスカウトと友情を深めてください。

## ■ サブキャンププログラム

サブキャンプ独自のプログラムやスキル・オ・ラマ、他隊との交歓、ワッペン交換など、それぞれの時間でを行うプログラムです。



※ 天候等により、プログラムを中止する場合があります。

## 開会式 ～出発～

参加者が大会の開会を祝い、本大会の趣旨を確認する内容です。

日時／8月5日(日) 19:00～21:00

開場／17:45

テーマ／出発

服装／制服、ハット・中折れ帽 ※旧制服の場合はベレー帽

場所／アリーナ

※ 開閉会式および大集会は、混乱を避けるため、サブキャンプごとに指定する時間に入場します。



## 教宗派を超えた集いと各教宗派の集い

---

8月7日(火)を信仰奨励の日とし、午前中に教宗派を超えた集いと、各教宗派による集いや宗教儀礼を行います。

### 教宗派を超えた集い

明確な信仰をもたないスカウトを含め、各教宗派の集いへの導入となるよう「平和」をテーマとし、「ちかいとおきて」の実践を通じて信仰心をもつ大切さを伝えるための集いです。

日時／8月7日(火)9:00～10:00

服装／活動に適した服装

場所／アリーナ

### 各教宗派の集い

各教宗派による集いや宗教儀礼を行います。

日時／8月7日(火)10:30～11:30

服装／活動に適した服装

場所／次頁参照

## 教宗派の集い実施場所

教宗派	場 所
神道	野球場
天台宗	グラウンドゴルフ場
浄土真宗本願寺派	テニスコート
高野山真言宗	グラウンドゴルフ場
浄土宗	テニスコート
真宗大谷派	グラウンドゴルフ場
立正佼成会	信仰奨励エリア
曹洞宗	グラウンドゴルフ場
孝道教団	信仰奨励エリア
日蓮宗	グラウンドゴルフ場
本門佛立宗	グラウンドゴルフ場
日本聖公会	多目的グラウンド
日本カトリック教会(ミサ)	多目的グラウンド
末日聖徒イエス・キリスト教会	多目的グラウンド
日本基督教団(プロテスタント)	多目的グラウンド
金光教(祭事と教話)	エンデバーサブキャンプ広場
世界救世教	信仰奨励エリア
天理教	信仰奨励エリア

## ジャンボリー大集会 ～ミライのチカラ～



異なる文化、信条をもつ参加者同士が、参加する国や地域などの特色ある演技等を鑑賞し、世界に広がるスカウト運動を体感し、団結することを目指します。

日時／8月7日(火) 19:00～21:00

開場／17:45

テーマ／ミライのチカラ

服装／制服、ハット・中折れ帽 ※旧制服の場合はベレー帽

場所／アリーナ

## 閉会式 ～新たな扉～



ジャンボリー会場で過ごした時間を振り返り、大会に関わる人、物、環境に対して感謝の心をもつほか、大会で出会った仲間との再会を約束するなど、ジャンボリーで学んだことの実践を誓うことを目指します。

日時／8月9日(木) 19:00～21:00

開場／17:45

テーマ／新たな扉

服装／制服、ハット・中折れ帽 ※旧制服の場合はベレー帽

場所／アリーナ

## ジャンボリーグゲーム日本一

18NSJ、19NSJに継続していくプログラムとして、「ジャンボリーグゲーム日本一」を実施します。ジャンボリーグゲーム日本一では、スカウトスキルを用いた次の4種類の班対抗ゲームを行い、日本一を決めます。成績優秀班を称えて閉会式前に表彰式を行い、特別な記章「ジャンボリーグゲーム日本一章」を授与します。

- ※ このプログラムは、チケット制で日付が指定されます。
- ※ 各プログラムは、割り当てられたモジュールプログラムの参加日程に基づいて参加することが基本となります。
- ※ 一部、8月7日(火)の午後に日付を割り当てられる班もあります。
- ※ 携行品は各エリアで指定する物に準じます。

### 共通ルール

- 各プログラムとも参加は1回限りです。個人での参加ではなく班としてエントリーします。
- BS班とVS班に分け、それぞれ5人班、6人班、7人班、8人班の4つの区分で参加します。5人に満たない班は、他の班と合同で上記の人数班になるようにします。
- 5人班、6人班、7人班、8人班のそれぞれ1位、2位、3位までを表彰します。
- 班に1人でもベンチャースカウトがいる場合は、VS班としてエントリーします。



## 通信 (手旗信号リレー)



場所 / アースエリア

内容 / 手旗信号の受信と送信を駆使した班對抗のタイムトライアル伝言ゲーム。

- ① 班の代表は出題者から課題を受け取り、指定された「内容」を確認する。
- ② 代表は指定された内容を、手旗信号で次の班員へ送信する。
- ③ 最後の班員が回答を受け取り次第、指定された「内容」を出題者に伝える。
- ④ 制限時間 15分以内で、内容を間違えることなく回答するまでの時間を競う。

## ロープ結び (班旗立て)



場所 / サターンエリア

内容 / 与えられた資材で自分たちの班旗を立てることができるかぎり高く掲げ、かつ自立させるゲーム。

- ① 直径5～10cm、長さ1.8～2mの竹や木材が混ぜておいてあり、自由に資材を確保する。
- ② 大会が用意する班旗棒に班旗と計測用のタコ糸を取りつける。
- ③ スタートの合図で、5～6mmのクレモナロープを用いて、適した結びを使って資材を結ぶ。
- ④ 制限時間 20分以内に高くかつ自立するように結索を行う。
- ⑤ タコ糸が地面に接したところに印をつける。
- ⑥ 15秒自立後、安全のために班旗を下ろし、タコ糸の先端から印までを計測し高さを競う。

## キャンプ(火起こし)



17NSJ

場所／サターンエリア

内容／与えられた資材と条件の中で、素早く火を起こし、炎で竹ひごを焼き切るゲーム。

- ① スタートの合図で薪組みと火起こしを開始。火をつけるスカウトは1人ずつとする。
- ② 薪組みは高さ30cmまで。その上約10cmの高さに渡した竹ひごを焼き切る。
- ③ 支給するマッチは2本とし、1本追加するごとに30秒を加算する。
- ④ 制限時間は20分。スタートの合図から、竹ひごを焼き切るまでの時間を競う。

## コンパス(コンパスナビゲーション)



17NSJ

場所／アースエリア

内容／指示書に記された方位角に従い、ポイントに進み、カードに書かれた文字を記録するゲーム。

- ① スタートの合図で指示書に記された方位角に従い、ポイントに進み、文字を記録する。
- ② その動作を指示書の回数分繰り返し、文字を記録する。
- ③ 班員全員が正解した班のみを採点対象とし、全員が終了するまでの時間を競う。



## モジュールプログラムへの参加

各サブキャンプの参加隊は、次の5つのグループに分け、割り当てられた5つのプログラムモジュールに半日単位で参加します。プログラムは班単位での参加で、最少5人、最多8人とし、4人を下回る場合は、その場で臨時の混成班を編成します。

参加隊から1人以上の指導者が同行し、プログラム展開時の安全管理に協力してください。

アドベンチャー	プレバリー	チャレンジ	ディスカバリー	エンデバー	フューチャー	
群馬 東京		長野	滋賀 奈良	山口 徳島 香川 高知	熊本	
	福島	新潟 岐阜 愛知		鳥取 広島 愛媛	福岡	
茨城	山形	富山 福井 静岡	大阪	岡山		
栃木 千葉 神奈川	北海道 岩手 秋田	石川	和歌山		佐賀 鹿児島	
埼玉 山梨	青森 宮城	三重 ガール スカウト	京都 兵庫	島根	長崎 大分 宮崎 沖縄	



### サターンエリア

- ・ジャンボリーグゲーム日本一 ロープ結び
- ・ジャンボリーグゲーム日本一 キャンピング



### アースエリア

- ・ジャンボリーグゲーム日本一 通信
- ・ジャンボリーグゲーム日本一 コンパス

	6日(月)		8日(水)		9日(木)
	午前	午後	午前	午後	午前
	サターン	ジュピター	マーキュリー	アース	ヴィーナス
	ジュピター	マーキュリー	アース	ヴィーナス	サターン
	マーキュリー	アース	ヴィーナス	サターン	ジュピター
	アース	ヴィーナス	サターン	ジュピター	マーキュリー
	ヴィーナス	サターン	ジュピター	マーキュリー	アース

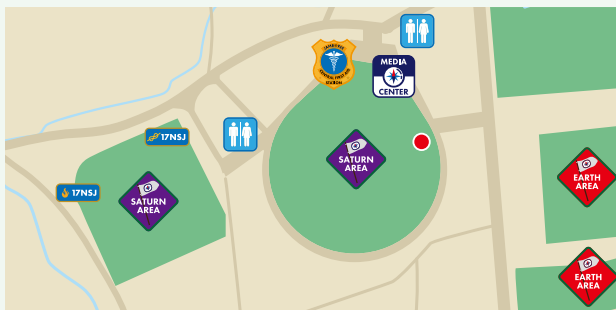
## サターンエリア

サターンエリアは、「ジャンボリーゲーム日本一」の種目を中心に、日々のスカウトスキルを活かしてプログラムに取り組みます。2020年の東京オリンピック開催を見据えたミニスポーツもエリア内で体験できます。



場所／多目的広場、野球場  
特殊な携行品(個人)／スカウトロープ、ナイフ、手袋、ハンマー(班で1つ)

### エリア本部



### ジャンボリーゲーム 日本一への参加

モジュール参加時に、上記地図の各プログラムのアイコンの所へ行き、直接受け付けしてください。

**S-1** テーマ/日本一**ジャンボリーゲーム日本一 ロープ結び (班旗立て)**

ロープ結びの技能と材料の特性を考え、与えられた材料で班旗を自立させ、高さを競います。自分たちの班旗を珠洲の空に掲げよう。

**S-2** テーマ/日本一**ジャンボリーゲーム日本一 キャンピング (火起こし)**

班員の力を合わせて火をコントロール (スピード、火床の高さ、薪の状態)。知識や技能、経験で目指せ、火起こし日本一。

**S-3** テーマ/カルチャー**スリングショット**

狙った的は逃さない! スリングショット (パチンコ) を使い、班で高得点を狙おう。

**S-4** テーマ/チームワーク**ゴールドッチ**

ルールは簡単! 布製のフライングディスクを相手のゴールに入れるだけ。相手との接触は一切禁止。

**S-5** テーマ/カルチャー**セパタクロー**

「セパ = 蹴る」と「タクロー = ボール」という意味の合成語。足やもも、頭を使ってボールを相手コートに返したら勝利。

**S-6** テーマ／カルチャー

**バブルサッカー**

専用の「バブル」を身につけて行うサッカー。真夏の暑さに加えて、この動きづらさに君は耐えられるか!?

**S-7** テーマ／カルチャー

**ボルダリング**

スポーツクライミングの一種。人工の壁につけられたホールドを手掛かりにルートを探し出し、ゴールを目指そう!

[協力:クライミングジム PUMP]

**S-8** テーマ／チームワーク

**ジャンボリーローンボール**

陸上版カーリング。目標のそばにどれだけ近づけられるか、みんなで挑戦しよう。



## ジュピターエリア

ジュピターエリアは、班対抗で競い合う種目を中心に、班の協力や連携を活かしてプログラムに取り組みます。地形を活かしたプログラムを用意しており、普段体験できないようなスケールのプログラムを体験できます。



場所／文藝館西、ジャンボリープラザ近く  
 特殊な携行品(個人)／ロープ、プレートコンパス、手旗、手袋

### エリア本部



**J-1** テーマ／サバイバル

**竹材ハイタワーコンペ**

制限時間の中で班内で協力し、麻紐と竹材を用いて自立するタワーを立て、その高さを競います。

**J-2** テーマ／チームワーク

**丸太スライスレース**

制限時間内に、班全員で協力して切り出した丸太板の枚数を競う。君は、最後まで仲間のために力を出すことはできるか!?

**J-3** テーマ／チームワーク

**竹材運びレース**

班全員で協力して、大量の竹材をロープのみを使って所定の場所まで運ぶタイムレース。しっかり縛って、素早く駆け抜けろ!

**J-4** テーマ／サバイバル

**ピローファイティング**

地上1mの高さにある丸太の上にお互いが向き合って跨り、手に持ったピロー（枕）を使って、対戦相手を丸太から落とすゲーム。

**J-5** テーマ／チームワーク

**ウェイトチョイス**

自分たちの装備品を使って、班の天秤のバランスをとろう。制限時間は15分。バランスをとるにはチームワークがカギ。

**J-6** テーマ/チームワーク**丸太登りレース**

所定の位置まで丸太を運び、丸太を立てて、1人が上まで登る。再び元の位置に丸太を運ぶまでのタイムレース。

**J-7** テーマ/サバイバル**ハンドアイ手旗筆記信号**

手旗で送信される内容をハンドアイ受信し、素早くかつ正確に受信内容を実行。目を離すことなく、筆記受信できるかな!?

**J-8** テーマ/サバイバル**覚えなくても良い単旗モールス**

単旗モールス(英字)で送信される内容を解読して、制限時間内に班全員で協力し、時限爆弾を解除しよう。

**J-9** テーマ/サバイバル**特別偵察員の計測法と野帳報告**

途中にいくつかの計測や観察などを行うポイントがあるミニコースを、野帳をつけながら巡り、その正確さを競う。

## アースエリア

アースエリアは、「ジャンボリーゲーム日本一」の種目を含め、班の協力や連携を活かしてプログラムに取り組みます。苦手ととらえられやすいスカウトスキルでも、協力することで楽しく競い合えることを体験できます。



場所／テニスコート、グラウンドゴルフ場  
特殊な携行品(個人)／手旗、プレートコンパス

### エリア本部



### ジャンボリーゲーム 日本一への参加

モジュール参加時に、上記地図の各プログラムのアイコンの所へ行き、直接受け付けしてください。

**E-1** テーマ/日本一**ジャンボリーゲーム日本一 コンパス (コンパスナビゲーション)**

指令書で示された方位角と自身のコンパススキルを最大限に活用し、隠された暗号を解読しよう。

**E-2** テーマ/日本一**ジャンボリーゲーム日本一 通信 (手旗信号リレー)**

指定された内容を手旗信号をフル活用して、伝達リレーしよう。最も早く回答を伝えることができるのはどの班だ!?

**E-3** テーマ/チームワーク**フィールドカーリング**

両足をそろえるという意味の「ピエ・タンケ」に由来するペタンクをベースにアレンジした班対抗ゲームに挑戦しよう。

**E-4** テーマ/チームワーク**挑戦! 究極キムス**

スカウトの決定版キムスゲーム。日ごろから養っている観察力や記憶力を試そう。

**E-5** テーマ/チームワーク**THE はかる**

「はかる」ことに注力した、歩測、簡易計測法、目測を使用するコーナーを設置したポイントリレー。

**E-6** テーマ／カルチャー

**グラウンドゴルフ**

専用のクラブとボールを使って、ホールポストにホールインするまでの打数を数える、シンプルなルールのスポーツに挑戦だ。

**E-7** テーマ／チームワーク

**奥能登ハイキング**

ジャンボリー会場の周辺に配置された、能登の廃線、史跡、アート作品といったポイントをめぐるハイキングコースに挑戦しよう。

## ヴェーナスエリア

ヴェーナスエリアは、ジャンボリーの目的に賛同する企業や団体が提供するプログラムを中心に取り組みます。興味や関心ごと、自分自身の将来を考えるきっかけになるさまざまなプログラムを体験できます。



場所／わくわく夢らんど  
特殊な携行品(個人)／ナイフ

### エリア本部



**V-1** テーマ／カルチャー

**アマチュア無線実験室**

アマチュア無線の世界を紹介し、特性や指向性アンテナについて知る。無線機材を使ったゲームで無線通信を体験しよう。

**V-2** テーマ／カルチャー

**ワールドスカウティング**

併設するジャンボリースカウトセンターで自分の所属以外の県連盟や各国派遣団のブースに立ち寄り、さまざまな取り組みを見てみよう。

**V-3** テーマ／チームワーク

**救命救急 24時**

AEDの操作、救急バッグの内容確認、急造担架搬送を体験。「そなえよつねに」の精神で、いざというときに人の命を救えるか!?

[協力：日本光電工業株式会社]

**V-4** テーマ／カルチャー

**はり・きゅう体験**

ハイキングやキャンプ、被災地ボランティアなど、いざというときに使える「つぼ療法」を体験し、セルフメディケーションを身につけよう。

[提供：公益社団法人日本鍼灸師会]



**V-5** テーマ／カルチャー**みんなで創るリコロのプール**

森の健康を保つために伐採する木「間伐材」の課題を理解し、子どものための木材ボールプール作りと一緒に取り組もう。

[提供：中央大学商学部渡辺ゼミ：リコロプロジェクト]

**V-6** テーマ／カルチャー**健腸ラボ**

腸内細菌研究をベースに事業展開する企業として、人の健康に大きな影響を及ぼす「腸内細菌」への理解を促すプログラム。

[提供：株式会社ヤクルト本社]

**V-7** テーマ／カルチャー**わたしが環境にできること**

世界各国のCO<sup>2</sup>削減に取り組む「カーボン・オフセット」の仕組みを理解し、日本の自然環境の変化に対して、できることから始めよう。

[提供：カーボン・オフセットキャンペーン実行委員会]

**V-8** テーマ／サバイバル**教育を世界の子どもたちに**

文字を認識する「識字」について、ゲーム感覚で学びます。水の確保やマラリヤ蚊といった、世界の環境問題を体験する機会です。

[提供：石川県ユニセフ協会]

**V-9** テーマ／サバイバル

**君は生き残れるか？ サイバーセキュリティサバイバル**

スカウト活動にもインターネットは不可欠な時代。これからのインターネット時代に必要なセキュリティサバイバル能力を身につけよう！

[提供：シスコシステムズ合同会社]

**V-10** テーマ／チームワーク

**New MO!**

相撲をベースにした新しいスポーツ「New MO!」を体験！ スポーツの価値を感じ、国や言語、障がいに関わらず、みんなが快適に参加できるルールを作るプログラム！

[提供：公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構]

**V-11** テーマ／カルチャー

**バンブークラフト**

スカウト活動でさまざまな用途で用いる「竹材」と、小刀などを用いて遊びの道具を作り出すクラフト体験。

**V-12** テーマ／カルチャー

**レザークラフト**

「なめし革」の特徴を理解して、水を含ませ、乾燥させる工程を経て自分の作品に仕上げ、完成する喜びを体験するプログラム。

**V-13** テーマ/サバイバル**鎧・甲冑で戦国探検**

鎧や甲冑の歴史のレクチャーと、これらが活躍した戦国クイズに挑戦しよう。実物に触れることで五感すべてを使って体験だ。

**V-14** テーマ/カルチャー**それは一冊の本から始まった スカウト切手物語**

世界各国の「切手」にフォーカス。そこに描かれている物語やスカウト運動の歴史を知り、日本と世界のスカウティングについて学びます。

**V-15** テーマ/カルチャー**世界のスカウト仲間・スカウト記章を知る**

世界のスカウト連盟章や最上級スカウト進級章などのパネル展示やレクチャーをとおして、世界各国のスカウト運動に関心をもとう。

**V-16** テーマ/カルチャー**コンピュータを知ろう！**

コンピュータの歴史や仕組みを知り、ICTの活用により生活がどのように便利になるか、ゲームをとおして楽しく学ぼう！

[提供：富士通スカウト倶楽部]

※ 当日プログラムが追加になることもあります。

## マーキュリーエリア

マーキュリーエリアは、会場の立地を活かした海と砂浜で展開するプログラムに取り組みます。ただ海で遊ぶだけでなく、スカウトスキルの活用や安全対策の重要性など、学びの要素を含めたプログラムを体験できます。

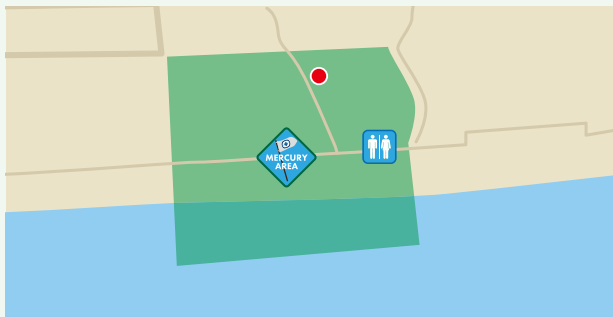


場所／鉢ヶ崎海水浴場

特殊な携行品(個人)／水着、ウォーターシューズ(かかとのないサンダルは禁止)、タオル、スカウトロープ

- ※ マリンプログラムを希望する場合は、サイトから水着の上に活動着を重ね着してエリアまできてください。
- ※ 活動中は日焼け防止のため、Tシャツ等を必ず着用してください。
- ※ 活動後は、エリア内の水シャワー(屋外)を利用できます。

### エリア本部



<b>M-1</b>	<b>テーマ/チームワーク</b>
<b>綱引き</b>	
不安定な足場で行う綱引きというシンプルな競技だからこそ、班のチームワークが試される。	
<b>M-2</b>	<b>テーマ/マリン</b>
<b>ビーチフラッグ</b>	
うつぶせの状態からスタートの合図で立ち上がり、相手より早く15m先においてあるバトンを目指して走り出せ。	
<b>M-3</b>	<b>テーマ/サバイバル</b>
<b>ローマ戦車</b>	
丸太とロープを使って作成した「ローマ戦車」に、戦士1人を搭乗させて所定のコースを走破しよう。	
<b>M-4</b>	<b>テーマ/サバイバル</b>
<b>ストラックアウト</b>	
ボードにある9つのパネルを狙って、ボールを投げ入れろ。みんなの1球をつなげて班の勝利を目指せ！	
<b>M-5</b>	<b>テーマ/マリン</b>
<b>海水浴</b>	
真夏のキャンプサイトに設けられた小さなオアシス。みんなで協力して、ルールを守り、ひとときの「涼」を味わおう。	

**M-6** テーマ/マリン

**フィッシング**

制限時間の中で、何がどれだけ釣れるかな!? 与えられた竿と針を使って、獲物を釣り上げよう。

[協力: グロープライド株式会社]

**M-7** テーマ/マリン

**那須与一 (これが本当の弓だ)**

海に浮かぶ「的」に矢を命中させよう。弓の名手「那須与一」に君たちはなれるか!?

**M-8** テーマ/マリン

**ライフガード海難救助艇出動**

筏で救助ポイントまで漕艇したら、岸にいるメンバーがロープを引いて筏を岸に戻す。

**M-9** テーマ/マリン

**サンドアート**

海砂を固め、指定されたテーマに沿った「砂像」を造ろう。君のイメージネーションをふくらませよう。

**M-10** テーマ/チームワーク

**月面ロボット**

組んだ丸太の上に乗るパイロットと班員の呼吸を合わせて、ロボットを操作するように月面を進もう!

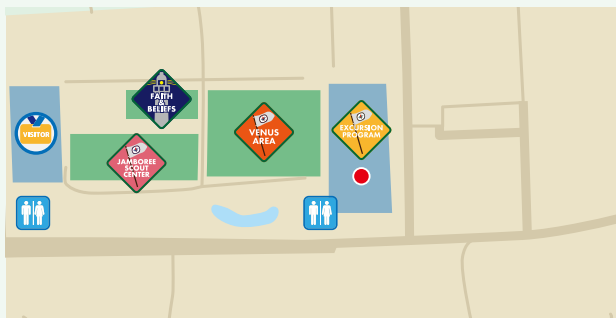
[ライフジャケット協力: キャプテンスタッグ株式会社]

## エキスカーションプログラム

エキスカーションプログラムは、バスを利用して会場から離れ、開催地である能登半島の里山里海の魅力を知るほか、歴史や文化、生活体験、海上自衛艦乗船やマリンスポーツ体験などができる場外の有料プログラムです。希望者のみの事前申し込み制で、8月6日(月)と8日(水)に実施します。



場所／プログラムごとに異なる  
 特殊な携行品(個人)／事前連絡のとおり  
 集合／事前に連絡した時間に下記地図の  
 赤い点、エキスカーションプログラムの  
 バス発着場に集合



<b>Ex-1</b>	テーマ／カルチャー	所要時間／1日
<b>世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力に触れる</b>		
里山景観や伝統技術、製塩体験や千枚田の草刈り体験。		

<b>Ex-2</b>	テーマ／カルチャー	所要時間／1日
<b>「能登立国1300年」の歴史を訪ねる旅</b>		
能登歴史公園園分寺跡見学や総持寺で高僧の講和と座禅体験。		

<b>Ex-3</b>	テーマ／カルチャー	所要時間／1日
<b>能登輪島の文化や生活に触れる旅</b>		
輪島の朝市やキリコ担ぎ、輪島塗によるマイ箸作りの体験。		

<b>Ex-4</b>	テーマ／マリン	所要時間／1日
<b>海上自衛艦体験乗船</b>		
海上自衛隊掃海艇の体験乗船、輪島市の時国家の見学。 [提供：海上自衛隊第44掃海隊掃海艇のとじま]		

<b>Ex-5</b>	テーマ／カルチャー	所要時間／半日
<b>洞窟探検と自然体験</b>		
洞窟探検やのろし灯台の散策、手作り豆腐体験。		



---

<b>Ex-6</b>	テーマ/マリン	所要時間/半日
<b>大型カヌー体験</b>		
-----		
穏やかな内浦の海での大型カヌー体験。		
<b>Ex-7</b>	テーマ/マリン	所要時間/半日
<b>シーカヤック体験</b>		
-----		
見附島周辺のシーカヤック体験。		

## ジャンボリースカウトセンター



ジャンボリースカウトセンターは、各県連盟や外国連盟によるさまざまな展示、ステージでのパフォーマンスなどを通じてスカウト運動と文化の多彩性、国際性を知ってもらう場です。ヴィーナスエリアのモジュールプログラムに参加する際に、ぜひ見学してください。

開設時間／8月5日(日) 9:00～17:00

8月6日(月) 9:00～16:30

8月7日(火) 13:00～17:00

8月8日(水) 9:00～16:30

8月9日(木) 9:00～17:00

場所／わくわく夢らんど



## 信仰奨励エリア



信仰奨励エリアでは、参加スカウトが信仰する教宗派の活動に加え、普段あまり接することのない他の教宗派について知ることができます。ビーナスエリアのモジュールプログラムに参加する際などに、ぜひ参加してください。

### 教宗派パビリオン

信仰する教宗派のパビリオンで礼拝を行ったり、他の教宗派を知ったりすることで、自らの信仰との共通点や相違を発見する機会になります。

開設時間／8月6日(月) 9:00～12:00、13:30～16:30  
 8月8日(水) 9:00～12:00、13:30～16:30  
 8月9日(木) 9:00～12:00

場所／わくわく夢らんど

### パビリオン設置教宗派

神道／神社本庁

仏教／天台宗、浄土真宗本願寺派、高野山真言宗、浄土宗、  
 真宗大谷派、立正佼成会、曹洞宗、孝道教団、日蓮宗

キリスト教／日本カトリック教会、末日聖徒イエス・キリスト教会  
 金光教、世界救世教、天理教

普段の生活から信仰活動に興味をもちやすくなるように勾玉作り、念珠作り、ロザリオ作りなどの体験もできます。

## 信仰奨励章

信仰奨励エリアでは、各教宗派のブースに教導職がいるため、自身の信仰する宗教や興味をもったパビリオンなどで直接話を聞くことができ、信仰奨励章の取得要件である9項目のうち第8項目の認定を受けることができます。また、各教宗派の集いに参加することで、第7項目の宗教儀礼に参加したことになりますので、集いが終了したら各教宗派の参加認定を受けてください。

それぞれ所属団の隊長に参加した内容を報告し、取得要件の認定を受けてください。

## 信仰奨励章取得要件

		日時	サイン
(1)	初級以上のボーイスカウト、またはベンチャースカウトであること。	・	・
(2)	隊集会やキャンプ・ハイキングでスカウトズタウン・サービスに参加する。 ※初級スカウト章課目 5. 信仰奨励と共通	・	・
(3)	スカウトズタウン・サービスで、自分ができる役割を果たし、ちかきとおきてを日常で実践したこと、感じたことを発表する。 ※2級スカウト章課目 5. 信仰奨励と共通	・	・

(4)	<p>隊集会やキャンプ・ハイキングでのスカウトズタウン・サービスでZな役割を果たす。</p> <p>※1級スカウト章課目 5. 信仰奨励と共通</p>	.	.
(5)	<p>「アンノウンスカウト」の逸話を調べ、適切な表現形式(劇・紙芝居など)で隊の仲間や他の人々に伝え、自分の「日々の善行」の実践のようすについて話す。</p>	.	.
(6)	<p>班で年間を通じて行える奉仕活動を考え、隊長の指導のもとに実施する。</p>	.	.
(7)	<p>自分の家の宗教(派)か、興味を持った宗教(派)の宗教儀礼、宗教行事、またはスカウトズタウン・サービスに参加する。</p>	.	.
(8)	<p>自分の家の宗教(派)か、興味を持った宗教(派)の教導職から信仰や宗教について話を聞く。</p>	.	.
(9)	<p>B-Pのラストメッセージを読んで、班集会で話し合う。</p>	.	.

大会期間中に実施した内容の記録や指導を受けた教導職からサインを受けて、隊長に報告しましょう。

## 友情ゲーム



8月7日(火)の午後、各サブキャンプからスタートし、指定された文字を持つ仲間を探すゲーム。仲間が揃ったら、その地点から最も近いサブキャンプ本部へ行き、ゴールの認定を受けましょう。さまざまな人と交流し、友情を深める機会にしてください。

**時間**／8月7日(火) 13:30～15:30(ゴール次第終了)

**場所**／会場内全域

**携行品**／筆記用具 ※熱中症対策の飲料、日除けのための帽子等

## サブキャンププログラム

### サブキャンプ提供プログラム

モジュールプログラムを実施する6日(月)と8日(水)の午前と午後、9日(木)午前に、各サブキャンプ内で、誰でも参加可能なサブキャンププログラムを実施します。

SC名	プログラム名	所要時間
	持ち物、概要	
アドベンチャー	(調整中)	
ブレバリー	スピード・ラダーゲッター	8分
	班員1人ずつ、ヒモでつながっている2個のボールをラダー(ハシゴ)に向かってアンダースローで投げ、ボールが3本のラダーすべてにどれだけ早く引っ掛けられるかを楽しむゲーム。「全国いつでもチャレンジ・ザ・ゲーム大会(日本レクリエーション協会)」への記録申請も可能。	
チャレンジ	「かご」かきレース	40分
	サンダル不可。結索用6mロープおよび軍手を持参。 指定された結びで「かご」を作製し、班員1人を乗せて一定距離を担いで走り、結びの正確性とタイムを競う。	
	「飾り結び」に挑戦	40分
ひもを使い、日本伝統の「飾り結び(二重葉結び、菊結び、梅結びのいずれかを選択)」を体験する。		
ディスカバリー	貿易ゲーム	60分
	班単位で仮想の国を作り、決められた時間内に他国と貿易を行う。	

エンデバー	ロープ回し	30分
	6m ロープを持参。サブキャンプ指導者より説明指導を受け、20回以上ロープ回しを行う。	
フューチャー	がんばらんば体操	5分
	さだまさしの曲にのせてストレッチ体操をする。	
	ドリームキャッチ作り	60分
	糸やビーズでアメリカインディアンのお守りを作る。	

## 交歓プログラム

大会期間を通じて、参加隊同士の交歓、サブキャンプ内外の隊との交流プログラムを行ってください。

- 指導者はスカウトの希望を取り入れ、日時、場所、人数、内容を相手側の指導者と事前に打ち合わせます。
- 双方の指導者はスカウトの自主性に委ねても交歓が過度にならないよう、スカウトのキャンプ生活にふさわしい雰囲気を実施するように指導します。

**実施例**／ティーパーティー、交歓営火、スポーツ対抗戦、食事会などさまざまなスタイルが考えられます。例えば夕食会なら、夕食時に隊の半数が相手の隊に食事を用意し、半数が相手の隊を訪問するなど。

## スキル・オ・ラマ

モジュールプログラムを実施しない時間帯（夜間を含む）に実施し



ます。出演を希望する班や隊および地区が、伝統芸能や舞踊、ソングやスタンツなどをサブキャンプ広場内のステージ（場所のみでも可。夜間に実施する際は要照明）で披露します。

サブキャンププログラム担当者がスキル・オ・ラマの実施時間を設定し、参加隊に事前に出演希望調査を行い、調整します。

## スワップ

9：00から21：00の自隊活動に影響しない時間帯に、ぜひワッペンなどの交換を行ってください。自分のコレクションを増やすことや、新たな出会いの機会となります。

- サブキャンプ広場内の一角に指定するスペースのエリア内で行ってください。
- 交換は、スカウト同士のみとし、指導者とスカウト間の交換は禁止します。
- 制服からバッジ（進級章や技能章、その他取得した章）を取って交換することや現金での取引は厳禁とします。
- 交換はフェアに行い、相手はその価値に気づいていない時は教えましょう。

## スカウト通信員プログラム



各参加隊のスカウト通信員は、県連盟メディアコンタクトパーソン（広報担当）の支援のもと、さまざまな活動に参加することができます。

### キックオフミーティング

日時／8月5日（日）10：00、14：00（どちらか1回参加）

場所／メディアセンター（野球場）

### 各種プレスカンファレンスへの対応

プレスカンファレンス（記者会見）を設定します。興味のあるスカウト通信員は、取材する立場で参加することができます。日程等はメディアセンターで確認してください。

### 地元メディアへ向けた情報発信

県連盟メディアコンタクトパーソンの支援のもと、地元の報道機関にジャンボリーに関わるニュースを発信してください。メディアセンターで記事の作成、送信などの支援を受けることができます。

### 各隊の情報発信

各隊等の SNS やブログに、日々の活動の様子などを積極的に掲載しましょう。また、その際は『#スカウト通信員』とハッシュタグをつけてください。記事は随時、大会公式 SNS や新聞等でも取り上げていきます。



2015  
MBOREE SCOUT MONTH  
カクトジャン

野口 聡一  
ボーイスカウト・ジャパン



「私が宇宙飛行士」  
ボーイスカウト



## ジャンボリーアワード



ジャンボリーアワードは、ジャンボリープログラムをより積極的に参加するように設定された課目を大会期間中に達成し、承認のサインをもらいましょう。

すべて承認のサインをもらったスカウトは、隊長に修了認定のサインをもらいましょう。修了認定されたスカウトには、ジャンボリーアワードを授与します。

課目	内容	サイン
※1	ジャンボリーの生活の中で「ちかい」と「おきて」を実践する。	
※2	ジャンボリー期間中、1日1回は善行に取り組む。	

3	野営生活を快適にするために、班で話し合い、日々の改善に取り組む。
4	班の仲間のために、自分の役割を果たす。
5	各教宗派が提供するプログラム(宗教儀礼やパピリオン)に参加する。
6	班や隊で行うスカウトタウン・サービスに参加する。
7	各テーマのプログラムに積極的に参加する。 (参加プログラム名) <input type="checkbox"/> チームワーク ( ) <input type="checkbox"/> カルチャー ( ) <input type="checkbox"/> サバイバル ( ) <input type="checkbox"/> マリン ( )
8	ジャンボリーゲーム日本一プログラムに1つ以上挑戦する。 <input type="checkbox"/> 通信 <input type="checkbox"/> ロープ結び <input type="checkbox"/> キャンピング <input type="checkbox"/> コンパス
9	友情ゲームに参加、課題に取り組む。
10	他の隊や班と交歓する。

※ 印の課題は、隊長のサイン、その他は班長または上級班長のサイン





記錄 他

NOTES

6

## 健康管理チェック表

氏名				班名			
参加隊				サブキャンプ			

状態		8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10
体調								
睡眠								
食欲								
便通								
やる気								
気持ち								
その他	熱っぽい							
	頭が痛い							
	せきがでる							
	お腹が痛い							
	気分が悪い							
気づいたこと								

5:良い 4:やや良い 3:普通 2:やや悪い 1:悪い



## プログラム参加の記録

---

サターン

ジュピター

アース

ヴィーナス

---

マーキュリー

信仰奨励活動  
教宗派パビリオンの訪問

各教宗派の集い

ジャンボリースカウトセンター

エキスカーションプログラム

## 新しい友だちの連絡先

---

名前	
所属	連盟 第 団
住所	
電話	
メールアドレス	

名前	
所属	連盟 第 団
住所	
電話	
メールアドレス	

名前	
所属	連盟 第 団
住所	
電話	
メールアドレス	

名前		
所属	連盟 第	団
住所		
電話		
メールアドレス		

名前		
所属	連盟 第	団
住所		
電話		
メールアドレス		

名前		
所属	連盟 第	団
住所		
電話		
メールアドレス		

名前	
所属	連盟 第 団
住所	
電話	
メールアドレス	

名前	
所属	連盟 第 団
住所	
電話	
メールアドレス	

名前	
所属	連盟 第 団
住所	
電話	
メールアドレス	

# 活動の記録

---

8月4日(土)：入場・設営

Dotted lines for writing the record.





## 8月6日(月)：プログラム

A series of horizontal dashed lines for writing.



---

## 8月8日(水):プログラム

Dotted lines for writing the program content.

**8月9日(木)：プログラム、閉会式**

A series of horizontal dashed lines for writing notes.

8月10日(金)：撤営・退場

Lined writing area with horizontal dashed lines.

# メモ

---

A series of horizontal dashed lines for writing notes, spanning most of the page width.

A series of horizontal dashed lines for writing, consisting of 18 lines.



# 17th NIPPON SCOUT JAMBOREE

ジャンボリーアワード修了認定

あなたは第17回日本スカウトジャンボリーの  
ジャンボリーアワードのすべての課目を終え  
たことを証します

2018年 8月 日

隊

---

隊長

---



# 17th NIPPON SCOUT JAMBOREE

## ■ 後援

文部科学省／防衛省／石川県／石川県教育委員会／珠洲市／珠洲市教育委員会

## ■ 支援

陸上自衛隊第10師団

## ■ プログラム協力

プログラムエリア (順不同)

石川県ユニセフ協会／カーボン・オフセットキャンペーン実行委員会／海上自衛隊第44掃海隊掃海艇のとじま／キャプテンスタッグ株式会社／クライミングジム PUMP／グローブライド株式会社／自衛隊石川地方協力本部／シスコシステムズ合同会社／中央大学商学部渡辺ゼミ／リコロ・プロジェクト／公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構／日本光電工業株式会社／公益社団法人日本鍼灸師会／富士通スカウト倶楽部／株式会社ヤクルト本社

信仰奨励 (順不同)

神社本庁／天台宗／浄土真宗本願寺派／高野山真言宗／浄土宗／真宗大谷派／本門佛立宗／立正佼成会／曹洞宗／孝道教団／日蓮宗／日本聖公会／末日聖徒イエス・キリスト教会／日本カトリック教会／日本基督教団／金光教／世界救世教／天理教／仏教スカウト協議会／日本カトリックスカウト協議会／全国神社スカウト協議会

# SPONSOR

---

## ゴールドスポンサー

**Canon**



**CISCO**

**Yakult**

## シルバースポンサー

**ICOM**

**LIVEPHOTO**  
THE INTERNATIONAL AIR PHOTO INC.  
国際航空写真株式会社

**SONY**



## オフィシャルサプライヤー

オリオン電機株式会社 / ブラックマジックデザイン株式会社 / 平和精機工業株式会社

# 17th NIPPON SCOUT JAMBOREE

サブ キャンプ		区画 No.	
名 前			
所 属	連 盟 第 団		

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

〒113-8517 東京都文京区本郷1-34-3 電話 03-5805-2561 (代表) / ファクシミリ 03-5805-2901 (代表)